

最近の動きと今後の予定

市は合併初年度の平成23年度から、今後の公共施設の在り方を見直す「公共施設再配置」に取り組み、28年に特別目的会社（SPC）の株式会社エリアプラン西尾と契約して、PFI事業を進めてきました。29年の市長選挙で当選した中村市長が事業の凍結・見直しを表明し、30年3月に事業の検証内容と見直し方針を公表。事業の発注内容に当たる「業務要求水準書」の変更案を6月から順次示し、SPCと協議を進めていきました。31年2月、協議に進展が見られないため、契約書に基づき業務要求水準書などの変更内容を確定。SPCに通知しました。

問 資産経営課（☎65・2156）

最近の動き

- 2月6日 SPCとの協議に進展が見られないことから、業務要求水準書の変更内容を確定し、実質的な協議を促進するため、これまでの協議を一時的に保留
- 2月25日 業務要求水準書・事業日程・サービス対価の変更を市議会全員協議会で説明し、SPCに通知。通知の中で3月25日までに書面での回答を求める。
- 3月6日 市議会全員協議会で、見直し方針に基づく事業の早期進展のため、名古屋地方裁判所に民事調停を申し立てる方針と、旧一色支所本庁舎の今後の方針を示す。
- 3月25日 市の通知に対し、SPC

- から「8つの条件が全て満たされた場合に変更通知書の内容を実施する」という回答が提出される。市は、SPCの「条件を付する」という回答内容は市の通知を拒絶したものと理解
- 4月5日 民事調停の申し立て議案を市議会臨時会が可決
- 4月12日 市が直接施工するために、さら市民交流センター（仮称）支所棟と一色B&G海洋センタープール関連の補正予算を市議会臨時会が可決
- 4月15日 名古屋地方裁判所に民事調停を申し立て

●SPCとの協議

- 1月18日、2月1日 次の①～④な

どについてSPCと協議

- ① さら市民交流センター（仮称）支所棟の用途変更工事
- ② 一色B&G海洋センタープールの解体
- ③ 旧一色支所の仮囲いの撤去
- ④ さら市民交流センター（仮称）アリーナ棟の見直しスケジュール

●SPCの裁判

2月6日、3月25日、4月25日 SPCが約6千万円の支払いを市に求めた訴訟について、弁論準備手続（争点と証拠の整理）が名古屋地方裁判所で行われる。

●旧一色支所本庁舎の今後の方針

特定事業契約から除外し、財政負担軽減のため建物を解体して土地は売却。売却先が決定して解体するまでは、津波一時待避所として使用します。売却後も津波一時待避所としての機能を有することを条件として付すこととしました。

今後、売却に向けた関係部局との調整の中で、地域住民の要望でもある「売却先を公共性のある機関にする」ことが可能か検討していきます。



旧一色支所本庁舎

●民事調停の申し立て

これまでのSPCとの協議は、双方の見解の相違により合意に至ることができず、協議を継続することが困難と判断し、契約書に基づき業務要求水準書などの変更を通知しました。SPCから3月25日に受け取った回答の内容から、市が行った変更通知をSPCは拒絶したものと理解し、今後「増加費用または損害」に係る協議は、中立公正な第三者を交えて行うことが、早期解決に向けて合理的かつ確実であると判断しました。市は、民事調停法に基づく民事調停が最適と考え、市議会臨時会の議決を経て、4月15日に名古屋地方裁判所に申し立てを行いました。

今後の予定

さら市民交流センター（仮称）支所棟の用途変更工事と一色B&G海洋センタープールの解体工事は、今年度中の完了を目指します。

市民病院の今後の在り方協議

市は、碧南市民病院との経営統合を視野に入れた市民病院の今後の在り方を、碧南市と協議してきました。3月15日、碧南市に「両市民病院を経営統合し、両市で2病院体制を維持しつつ、両院で急性期医療を継続する」ことを提案しました。この提案に対し、4月26日に碧南市から次のとおり回答がありました。

碧南市からの回答の要旨

両市民病院の医療連携は引き続き協議・検討を進める。新たな提案である「両市民病院を経営統合し、両市で2病院体制を維持しつつ、両病院で急性期医療を継続する」ことは、市民サービス向上や経営改善が図れるよう検討を開始したい。

今後、両市は医療連携の具体策や2病院体制について研究・検討していきます。

●これまでの経緯

市は、市民病院の抜本的な改革を検討。平成30年1月に碧南市民病院との経営統合を視野に入れた「両病院の今後の在り方に関する協議」を碧南市に申し入れました。6月に碧南市から「新病院を碧南市内に建設することが前提であれば、経営統合の協議を進めたい」との回答を受け、医療関係団体や市民の代表で組織する西尾市民病院中期計画等評価委員会が、議論を重ね、現在の2病院体制を維持した経営統合を碧南市へ提案することを市へ答申していました。

問市民病院管理課 (☎56・3171)

エアリービーズの応援キャッチコピーを募集



西尾市とホームタウンパートナー協定を結ぶバレーボールチーム「エアリービーズ」を盛り上げるため、市役所本庁舎北側駐車場にPRフラッグを設置します。フラッグに掲載する、チームの応援キャッチコピーを募集します。

対市内在住または在勤、在学の方

内エアリービーズを応援する25文字以内のキャッチコピー（例/西尾市はエアリービーズを応援しています!）

賞（選ばれた作品が応募者多数の場合は抽選）

- ▶最優秀賞…1点（商品券3万円、サイン色紙、ペア観戦チケットなど）
- ▶優秀賞…3点（サイン色紙、ペア観戦チケットなど）
- ▶ユニーク賞…複数点（ペア観戦チケットなど）

申6月28日(金)までに、直接またはEメールで応募してください。

- ▶直接…応募用紙を教育庶務課または各支所、総合体育館、中央体育館、鶴城体育館、一色B&G海

洋センター、コミュニティ公園、幡豆公民館へ。応募用紙は各施設に用意。市ホームページでダウンロードもできます。

※教育庶務課と各支所を除く施設は月曜日休館

- ▶Eメール…キャッチコピーと作品の説明、住所・氏名(ふりがな)・勤務先または学校名と学年・電話番号を記入の上、スポーツ課 (✉sports@city.nishio.lg.jp/総合体育館内) へ。

他①1人何点でも応募可。未発表のオリジナル作品に限ります。入賞作品が他で使用されている、または類似している場合、入賞を取り消す場合があります。②応募者の個人情報は入賞者への連絡に使用し、それ以外には使用しません。③受賞作品の著作権と今後発生する権利は西尾市に帰属します。④受賞や選考に関するお問い合わせにはお答えできません。

問スポーツ課 (☎54・0002)

無料で観戦できます!

エアリービーズのエキシビジョンマッチ

対どなたでも

時6月20日(木) 午後5時15分開場、
6時15分試合 開始

場総合体育館

内バレーボール強豪国アメリカの大学選抜とエアリービーズのエキシビジョンマッチ

¥無料

他事前申し込みは不要。1階席で観戦する方は室内用運動靴が必要。試合開始前に、選手のサインボールの投げ込みあり。

問エアリービーズ事務局 (☎55・1133)

